

大分港(大在西地区)複合一貫輸送ターミナル整備事業について

【事業の目的】

大分港において、貨物需要の増大に対応するため、RORO船2隻が同時に着岸出来る岸壁等を整備し、港湾機能の強化を行います。

複合一貫輸送とは

ある貨物を運送の中継地で開封することなく、トラック、船舶、鉄道などの異なった輸送機関を複数組み合わせることで運ぶ輸送

【事業の概要】

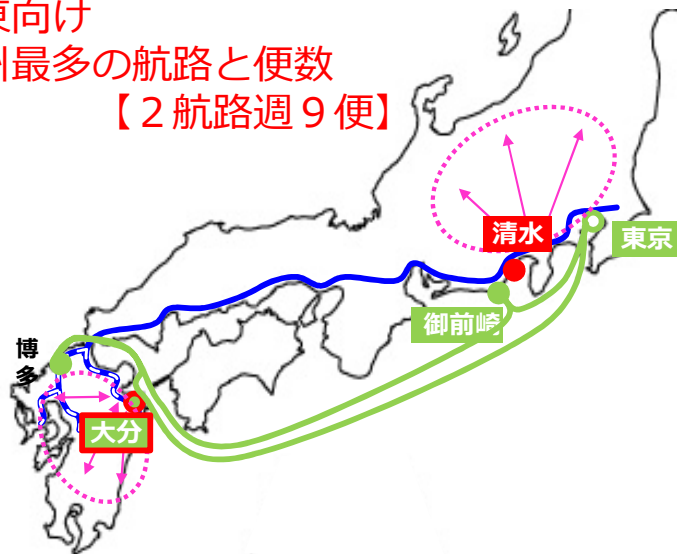
- 事業期間：令和2年度～令和11年度
- 総事業費：156億円
- 整備施設

- ・岸壁(水深9m)：460m (240m+20m)
- ・泊地(水深9m)：2.4ha
- ・西防波堤：135m
- ・中防波堤：100m
- ・臨港道路：340m
- ・ふ頭用地：21ha
- ・護岸：125m

RORO船大分発シャース台数



関東向け
九州最多の航路と便数
【2航路週9便】



①大分(博多)ー東京航路

(週3便：商船三井フェリー(株)・日本通運(株)共同運航)

■寄港順 大分→東京→御前崎→博多→大分

②大分ー清水航路

(週6便：川崎近海汽船(株))

■寄港順 大分→清水→大分